

2019（平成31）年度 旭丘高校教育通信

あなたの夢実現をサポートします

体・徳・知を養い、スポーツ関連分野の進路を拓く

旭丘高校の総合学科「スポーツ進学クラス」紹介

総合学科大学進学・スポーツ進学クラスは、2つのタイプの生徒を育てます

このクラスでは、二つのタイプの生徒の学びと進路実現を図ります。

一つ目は、旭丘高校の重点クラブに所属し、高校時代に県大会・関東大会・全国大会出場などの戦績をあげることに挑戦し、その実績をもとに推薦で大学への進路を拓く「アスリート」タイプの生徒です。二つ目は学業とスポーツの両面で充実した高校生活を過ごすことを通して、指定校推薦やAO入試等を活用して大学の健康・スポーツや保育・福祉・健康・栄養そして政治・経済・法律などの分野の学部・学科に進学し、将来は健康・スポーツやその関連分野に係る仕事に就きたいと願う生徒です。

【総合学科大学進学スポーツクラスのカリキュラムの特徴と核になる科目】

- 総合学科カリキュラムの特徴を活かし、「①大学進学のための基礎となる普通科目群」と「②体育・スポーツ・健康分野の科目群」をバランスよく履修できるようにします。
- 体育・スポーツ・健康分野の科目では、「科学的なトレーニング実践」「基礎理論（身体科学）」「専門的実技（実践）」「スポーツと進路に係る学習」等の内容の科目を配置します。
- 高校でのクラブ活動を支える自らの身体のケアについての学習も位置づけます。
- 午後の専門的実技の選択授業とクラブ活動を一体的に行い、地域連携や外部講師も活用して学習・トレーニング活動をつくります。

★「基礎体力」

機器を使った科学的なトレーニングを通して自らの身体の仕組みを知ること、スポーツが人間の身体や健康に果たす役割を自覚するとともに、それぞれのスポーツ種目に合わせた身体づくりをしていきます。

★「武道」

修養的・鍛練的な目的を持つスポーツ分野であることを踏まえ、日本の伝統文化への理解と関心を深めながら、技の習得だけでなくスポーツマンとして、人間としての自己形成の土台をつくります。

★「スポーツ実習」 ※毎週水・金曜日 午後

学校外の体育施設を活用したり、大学を訪問して教授や学生からの指導を受け、専門分野に関わる活動を行います。野球、バスケットボール、陸上、相撲のほか、その範囲は今後も拡充されていきます。

◎この夏、地域と全国の大会に挑む旭丘高校の運動クラブの生徒たちの活躍を裏面に掲載します。

紹介 第2校地で学ぶ総合学科とベーシッククラス

総合学科

進路探求クラス

- ・「情報」「ビジネス」「国際」「福祉」「アート」「スポーツ」などの分野から科目選択し自分独自の時間割りで学ぶ。
- *ニュース：進路探求クラスにスポーツ類型（スポーツの教科目が多く取れる）を来年度より設置。

大学進学クラス

*大学進学を目指して高校3年間を過ごす。

学業進学クラス

- ・将来学びたい内容や就きたい職業を見出し大学での専攻分野を定める。英語・国語の共通履修が増単位され、進学に向けた科目選択が出来る。

スポーツ進学クラス

- ・スポーツ実績（全国大会出場など）を基に大学へ推薦入学
- ・文武両道の学びを深め指定校推薦・公募推薦・AO入試等を活用してスポーツに関連する分野への進学を果たす。

ベーシッククラス

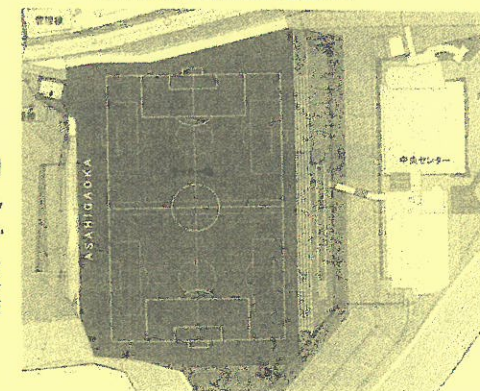
- 不登校生徒の再チャレンジをサポートするクラス。「学び直し」・「交わりと自立」・「進路を拓く力」を重視する全日制課程のカリキュラムを編成。さらに、ホームルームでの諸活動を通して閉じた身体と心を開く。
- ※単位制を活用し、総合学科と普通科のミックスホームルーム第2校地が主な学習と生活の場。

★さらに総合学科に「国際コース（クラス）」の来年度（2020年度）からの新設が検討されています。

⇒国際コース（クラス）は、将来国際社会で活躍したいと願う日本人の生徒と日本で生活する多国籍の生徒、そして海外からの留学生が共に学び大学への進路を拓くクラスです。国際コースのカリキュラムは日本語の能力（検定）を主軸としたカリキュラム編成をします。

※普通科のカリキュラムについても今後の「旭丘高校教育通信」で特集します。

2020年4月より
久野・荻窪キャンパスの総合グラウンドは人工芝グラウンドに生まれ変わります。



※公式戦が可能なサッカー場出来ます。地域の少年たちのためのフットサルコートも併設。

たが、高校生の壁は居いのほか厚かったよう。3年生になり、もう2年生には負けられないという気持ちで県総体に臨み、最後の夏に夢をかなえた。

また、先月には秋の国民体育大会（国体）の県予選にも出場し、野地君が優勝、ムンクジャルガル君が準優勝。さらに、もう一人のモンゴルからの留学生オチルサイハン君も予選上位となり、同校から3生徒の国体出場が決まった。

野地君は相撲で中学総体、高校総体、国体それぞれの県代表の座を射止めた。これは箱根町民として初の快挙、山口昇士町長は「頑張ってきてほしい」と激励した。